

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
AIチャットボット活用事業	調査課	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費		770	770	770				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 市のホームページ上に、市民からの問い合わせに対して24時間365日回答できるAIチャットボットサービスを導入し、時間や場所を問わず対応できる体制を整備する。 (現在、8月末までの予定で、新型コロナウイルス感染症関連の問い合わせに限定して試験運用中)			【補正の理由】 今後も新型コロナウイルス感染症の影響等により、幅広い内容かつ多数の問い合わせが寄せられることが予想されることから、市民サービスの向上及び職員の負担軽減を図るため、予算を計上し対応するもの。  【内容】 AIチャットボットサービス利用料 100千円×7月×1.1=770千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	770	13 使用料及び賃借料	770		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
子育て短期支援利用事業	こども相談課	3 民生費	2 児童福祉費	1 児童福祉総務費	1,570	1,000	2,570		1,000			
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 子育て短期支援事業を委託している米子市内の児童養護施設等に対し、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するための備品の購入等に係る経費を助成する。			【補正の理由】 令和2年度第2次補正予算で新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（児童福祉施設分）が盛り込まれたことに伴い、各施設の新型コロナウイルス感染症対策を行うため、予算を補正し対応するもの。  【内容】 新型コロナウイルス感染症対策経費補助金 500千円×2施設			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						県	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	1,000	18 負担金補助及び交付金	1,000		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
放課後児童対策事業（民間児童クラブ）	子育て支援課	3 民生費	2 児童福祉費	1 児童福祉総務費	199,128	24,280	223,408	6,838	15,471			1,971
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症への対応による小学校の臨時休業に伴い、開所を要請した民間児童クラブに対し、運営費及び利用料の日割減免分の補填を行う。 また、民間児童クラブに対し、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するために消毒液等の備品の購入等に係る経費を助成する。			【補正の理由】 小学校の臨時休業に伴い、午前中からの開所を要請した民間児童クラブに対する運営費等の補填及び感染症拡大防止に係る経費を助成するため、予算を補正し対応するもの。  【内容】 ①運営経費補填 1,144千円 ②人件費等に係る経費補填 2,184千円 ③障がい児加配に係る経費補填 624千円 ④利用料の日割減免補填 1,960千円 ⑤感染症対策経費の補助 18,368千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国 県	子ども・子育て支援交付金 子ども・子育て支援交付金 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	6,838 1,971 13,500	18 負担金補助及び交付金	24,280		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
母子生活支援施設入所事業	こども相談課	3 民生費	2 児童福祉費	2 母子福祉費	64,147	500	64,647		500			
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 米子市内の母子生活支援施設に対し、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するための備品の購入等に係る経費を助成する。			【補正の理由】 令和2年度第2次補正予算で新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（児童福祉施設分）が盛り込まれたことに伴い、各施設の新型コロナウイルス感染症対策を行うため、予算を補正し対応するもの。  【内容】 新型コロナウイルス感染症対策経費補助金 500千円×1施設			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						県	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	500	18 負担金補助及び交付金	500		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
私立・特別保育事業	子育て支援課	3 民生費	2 児童福祉費	3 子ども・子育て支援費	256,885	1,500	258,385		1,500			
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 病児・病後児保育事業所に対し、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するための備品の購入等に係る経費を助成する。			【補正の理由】 令和2年度第2次補正予算で新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（児童福祉施設分）が盛り込まれたことに伴い、各施設の新型コロナウイルス感染症対策を行うため、予算を補正し対応するもの。  【内容】 新型コロナウイルス感染症対策経費補助金 500千円×3施設			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						県	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	1,500	18 負担金補助及び交付金	1,500		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
公立保育所運営事業	子育て支援課	3 民生費	2 児童福祉費	3 子ども・子育て支援費	559,262	3,993	563,255		3,993			
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 公立保育所において、新型コロナウイルス感染症の集団感染を予防し、児童の安全を確保するため、消毒液、非接触体温計等を購入する。			【補正の理由】 令和2年度第2次補正予算で新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（児童福祉施設分）が盛り込まれたことに伴い、各施設の新型コロナウイルス感染症対策を行うため、予算を補正し対応するもの。  【内容】 購入物品：消毒液、非接触体温計等 500千円×13施設＝6,500千円（県費上限） うち2,507千円は5月補正で予算措置済のため、 今回は6,500千円－2,507千円＝3,993千円を計上			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						県	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	3,993	10 需用費	3,993		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
私立保育所等支援事業	子育て支援課	3 民生費	2 児童福祉費	3 子ども・子育て支援費	2,535,728	25,000	2,560,728		25,000			
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 私立保育所等に対し、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するために消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に係る経費を助成する。			【補正の理由】 令和2年度第2次補正予算で新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（児童福祉施設分）が盛り込まれたことに伴い、各施設の新型コロナウイルス感染症対策を行うため、予算を補正し対応するもの。  【内容】 新型コロナウイルス感染症対策経費補助金 500千円×50施設			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						県	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	25,000	18 負担金補助及び交付金	25,000		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
地域子育て支援センター事業	こども相談課	3 民生費	2 児童福祉費	3 子ども・子育て支援費	41,391	2,500	43,891		2,500			
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 米子市内の地域子育て支援センターにおける新型コロナウイルス感染症拡大を防止するために、消毒液等の衛生用品の購入等及び感染症対策に係る経費を助成する。			【補正の理由】 令和2年度第2次補正予算で新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（児童福祉施設分）が盛り込まれたことに伴い、各施設の新型コロナウイルス感染症対策を行うため、予算を補正し対応するもの。  【内容】 新型コロナウイルス感染症対策経費補助金 500千円×5施設			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						県	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	2,500	10 需用費 18 負担金補助及び交付金	1,500 1,000		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
児童館活動事業	子育て支援課	3 民生費	2 児童福祉費	4 児童福祉施設費	23,395	2,000	25,395		2,000			
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 児童館において、新型コロナウイルス感染症の集団感染を予防し、児童の安全を確保するため、消毒液、非接触体温計等を購入する。			【補正の理由】 令和2年度第2次補正予算で新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（児童福祉施設分）が盛り込まれたことに伴い、各施設の新型コロナウイルス感染症対策を行うため、予算を補正し対応するもの。  【内容】 購入物品：消毒液、非接触体温計等 500千円×4施設=2,000千円（県費上限）			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						県	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	2,000	10 需用費	2,000		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
商工業振興資金貸付事業	商工課	7 商工費	1 商工費	2 商工業振興費	8,935,960	9,273,508	18,209,468				9,273,508	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 鳥取県と協調した制度融資への預託額の増額。事業者からの地域経済変動対策資金への申請増加に対応するため預託額を増額し、金融支援を行い事業者の経営の安定を図る。			【補正の理由】 市内事業者が新型コロナウイルス感染症の影響により売上高が大きく減少した場合、運転資金等の確保のため、制度融資を受ける件数が増加している。今後も地域経済変動対策資金の利用増加が見込まれるため、予算を補正し対応するもの。  【内容】 地域経済変動対策資金 融資見込額 35,200,000千円 預託額 9,273,508千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						諸収入	商工業振興資金貸付金元利収入	9,273,508	20 貸付金	9,273,508		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
飲食業等設備投資応援事業	商工課	7 商工費	1 商工費	2 商工業振興費	37,500	45,000	82,500	45,000					
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節		
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた飲食事業者等が感染症防止につながる店舗改修費用及び事業継続を図るための業態変更に要した経費を助成する。補助率3/4、補助上限額750千円。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症の拡大で影響を受けた飲食業等の設備投資、業態転換に対し支援しているが、相談件数が多く、現計予算を上回る申請が見込まれるため、予算を補正し対応するもの。  【内容】 設備投資応援補助金：45,000千円（750千円×60件） 対象事業：新型コロナウイルス感染症の影響を受ける飲食事業者等が行なう感染防止対策や業態転換に必要な設備投資・施設改修等 対象経費：設備等導入費、工事費			財源	財源名	金額	区分	金額			
根拠法令						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	45,000	18 負担金補助及び交付金	45,000			

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
宿泊業緊急支援事業	観光課	7 商工費	1 商工費	3 観光費	40,100	20,000	60,100	20,000				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節	
【事業の概要】 市民が旅館・ホテルを宿泊又は飲食利用した際の代金を割引することにより、旅館・ホテルの事業継続につなげる。 利用金額の半額を助成し、宿泊利用の助成上限は1人当たり5千円、飲食利用の助成上限は1人当たり3千円とする。なお、7月末をもって事業を終了する。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症の影響により、需要が激減している旅館・ホテルに対し支援しているが、見込みを上回る利用状況であり、旅館・ホテルへの支援を継続するため、予算を補正し対応するもの。  【内容】 助成額：5,000千円（宿泊利用：5,000円×1,000人） 15,000千円（飲食利用：3,000円×5,000人） 経済効果額：40,000千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	20,000	18 負担金補助及び交付金	20,000		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
テレワーク環境整備推進事業	観光課	7 商工費	1 商工費	3 観光費	7,500	3,750	11,250	3,750				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 テレワーク環境整備のため、市内の宿泊施設の客室等におけるインターネット環境やテレビ会議システムの整備、会議室の設置等に係る費用を助成する。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症防止対策として実施される多様な働き方の拡大に対応するとともに、ビジネス利用客の受入環境の整備を進める市内宿泊施設の業務の多角化を支援する。申請事業者が見込みを上回るため、予算を補正し対応するもの。  【内容】 補助金 3,750千円 ・1施設あたり上限750千円（補助率3/4）×5施設			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	3,750	18 負担金補助及び交付金	3,750		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
Go To Travel キャンペーンPR強化事業	観光課	7 商工費	1 商工費	3 観光費		3,300	3,300	3,300				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 国による「Go To Travel キャンペーン」と連動し、OTA（インターネット上で取引を行う旅行会社）各社のホームページ上において、米子市及び大山山麓・日野川流域観光推進協議会のバナー広告や特集ページを掲載することにより、旅行者に向けたPRを強化し、誘客効果を高め、宿泊客数の回復につなげる。			【補正の理由】 国による「Go To Travel キャンペーン」における誘客を促進するため、予算を計上し対応するもの。  【内容】 OTAへのバナー広告掲載、特集ページの編集・掲載 委託料 3,300千円 ・1社あたり 3,300千円×2社×1/2 ※事業費のうち、1/2については大山山麓・日野川流域観光推進協議会で負担する。			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	3,300	12 委託料	3,300		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
中学校組合負担金	教育総務課	10 教育費	1 教育総務費	2 事務局費	508,563	10,507	519,070	10,507					
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳							
【事業の概要】 GIGAスクール構想の早期実現に向けた箕蚊屋中学校の生徒1人に1台の教育用タブレット端末配備に要する経費に係る米子市日吉津村中学校組合への負担金。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症に伴う緊急経済対策として、国のGIGAスクール構想に基づき、箕蚊屋中学校の教育用タブレット端末整備に要する米子市日吉津村中学校組合への負担金について、予算を計上し対応するもの。  【内容】 箕蚊屋中学校の全生徒及び必要な教職員用の端末整備 整備台数 499台 (米子市分368台 日吉津村分101台 教職員30台) 事業費：54,340円×499台=27,116千円 負担金：(27,116千円-13,725千円※)×368/469 ※国庫補助金			財源	財源名	金額	区分	金額			
根拠法令						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	10,507	18 負担金補助及び交付金	10,507			

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
小学校情報機器整備事業	教育総務課	10 教育費	2 小学校費	1 学校管理費		450,751	450,751	450,751				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 市内全小学校の児童を対象に、GIGAスクール構想の早期実現に向けて1人1台の教育用タブレット端末を配備する。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症に伴う緊急経済対策として、国のGIGAスクール構想に基づき、今年度中に全ての児童生徒にタブレット端末を整備するため、予算を補正し対応するもの。  【内容】 市内の小学校の全児童及び必要な教職員用の端末整備 整備台数 8,295台(児童7,927台 教職員368台) ・設定業務 27,374千円 ・端末購入 423,377千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	公立学校情報機器整備費補助金	239,400	12 委託料	27,374		
						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	211,351	17 備品購入費	423,377		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
小学校校内通信ネットワーク整備事業	教育総務課	10 教育費	2 小学校費	3 学校建設費		16,057	16,057	5,272		10,700		85
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 GIGAスクール構想における児童1人1台の端末整備に向けて、改築予定である啓成小学校の校内情報通信ネットワークの整備を行う。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症に伴う緊急経済対策として、国のGIGAスクール構想に基づき、改築予定の啓成小学校についても校内通信ネットワーク環境を整備するため、予算を計上し対応するもの。  【内容】 ・タブレット充電保管庫設置 4,620千円 ・無線アクセスポイント設置 4,785千円 ・フロアスイッチ設置 1,452千円 ・校内LAN配線等整備工事一式 5,200千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金	5,272	12 委託料	10,857		
						地方債	学校教育施設等整備事業	10,700	14 工事請負費	5,200		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
中学校情報機器整備事業	教育総務課	10 教育費	3 中学校費	1 学校管理費		207,906	207,906	207,906				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 市内の全中学校の生徒を対象に、GIGAスクール構想の早期実現に向けて1人1台の教育用タブレット端末を配備する。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症に伴う緊急経済対策として、国のGIGAスクール構想に基づき、今年度中に全ての児童生徒にタブレット端末を整備するため、予算を計上し対応するもの。  【内容】 市内の中学校の全生徒及び必要な教職員用の端末整備 整備台数 3,826台（生徒3,537台 教職員289台） ・設定業務 12,626千円 ・端末購入 195,280千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	公立学校情報機器整備費補助金	106,470	12 委託料	12,626		
						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	101,436	17 備品購入費	195,280		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
芸術文化活動応援事業	文化振興課	10 教育費	4 社会教育費	1 社会教育総務費		4,000	4,000					
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
<b>【事業の概要】</b> 感染拡大予防ガイドラインを遵守して、芸術文化公演や展覧会等（いずれも入場料を徴収しないもの）を実施する際の対象施設の使用料を50%減額し、感染症の影響により停滞している芸術文化活動の推進を図る。 ○対象施設 ・文化ホール、淀江文化センター、公会堂（各施設の大ホール等） ・美術館（展示室） ○対象公演等 ・舞台芸術の公演等及び美術作品の展覧会 ※今後の状況によっては、実施内容の見直しを行うことがある。			<b>【補正の理由】</b> 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、芸術文化の公演等のイベントの多くが中止や延期となっている状況を踏まえ、感染症対策のかかり増し費用の負担軽減を図り、公演等の開催の促進と市民の芸術文化活動の継続を支援し、芸術文化の振興を図るため、予算を計上し対応するもの。  <b>【内容】</b> 減額した使用料相当額を各施設の指定管理者へ助成4,000千円 減免額 ホール 40件 3,000千円 美術館 45件 1,000千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	4,000	18 負担金補助及び交付金	4,000								
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
イベント開催促進事業	文化振興課	10 教育費	4 社会教育費	1 社会教育総務費		30,000	30,000					
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
<b>【事業の概要】</b> 新型コロナウイルス感染症対策としての入場者数の制限等により、イベントの開催がためられる状況があるため、感染予防対策への取組等の一定の要件を満たすイベント主催者を支援することで、イベントの開催を促進し、まちの活性化に向けた機運の醸成を図る。 ※今後の状況によっては、実施内容の見直しを行うことがある。			<b>【補正の理由】</b> 新型コロナウイルス感染症対策として入場者数を制限した有料のイベント主催者に対して、減収となった入場料の支援を行うことで、市内におけるイベント開催の促進を図るため、予算を計上し対応するもの。  <b>【内容】</b> (補助対象者) 米子市内を会場としてイベントを主催する個人・団体・事業者 (補助対象経費) 入場料×(定員数-感染症対策実施時定員数)×1/2 (予算額) 上限500千円×60件=30,000千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	30,000	18 負担金補助及び交付金	30,000								
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
文化財等管理事業	文化振興課	10 教育費	4 社会教育費	10 文化財保護費	13,016	224	13,240					224
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 県所有の史跡尾高城跡敷地と本市所有の史跡妻木晩田遺跡敷地を交換し、所有者を一元化し、史跡尾高城跡エリアの利活用による活性化を図る。			【補正の理由】 市が管理している史跡尾高城跡は、県との共有地(1/2)であることから、所有者を一元化し、史跡整備の円滑な推進を図るため、予算を補正し対応するもの。  【内容】 県有地・市有地交換に係る差額 224千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令 文化財保護法									16 公有財産購入費	224		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
地域プロスポーツ緊急支援事業	スポーツ振興課	10 教育費	5 保健体育費	2 体育振興費		3,042	3,042	3,042				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 プロスポーツの公式戦が開幕されるにあたり、会場にファンを呼び戻し、新型コロナウイルス感染症への対策を行いながら活動を継続させ地域を活気づけるため、本市をホームタウンとする「ガイナレ鳥取」に対し、市内で開催されるホームゲームについて、入場者数の制限による減収に対し支援する。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期を余儀なくされていたプロスポーツ活動の再開を受け、感染予防対策に伴う入場者数制限による減収に対し支援するため、予算を計上し対応するもの。  【内容】 入場者数制限によるチケット収入減額分の1/2を助成 845人(※)×1,800円×4試合×1/2 ※平均観客数(2,345人)－入場者制限数(1,500人)			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	3,042	18 負担金補助及び交付金	3,042		